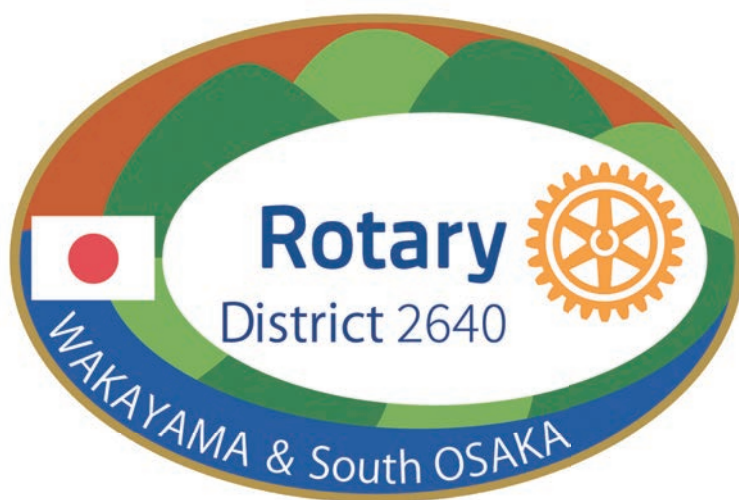


Governor's Monthly Letter

2026-27

8

Aug.2026



地区インターアクト年次大会において基調講演者 在阪ベトナム総領事へのインターアクターからの質問の様子 2026年7月19日

目 次

～会員増強月間に寄せて～	1
【委員会活動報告】	
インターアクト年次大会開催報告	2
7月12日 RLI Part I を開催	3
【クラブ活動報告】	
創立50周年記念式典を開催・記念奉仕事業	4
第13回 はまゆう車いすテニス大会開催	6
新会員の紹介	7
ストーリーテリングキャンペーンのご案内	8
世界ポリオデーのご案内	10
ハイライトよねやま Vol.316	11
会員数報告（2026年6月）	14
My Rotary 登録状況（2026年7月）	15
8月の行事予定表	16

国際ロータリー第2640地区 2026-2027年度

地区大会記念ゴルフ大会

2026年10月22日（木）

会場 橋本カントリークラブ

～会員増強月間に寄せて～

国際ロータリー第 2640 地区
2026-27 年度 ガバナー 岡本 弥生

8 月：会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて

皆様、こんにちは。新年度がスタートして 1 ヶ月が経過しました。今月、8 月はロータリーの特別月間において「会員増強・新クラブ結成推進月間」と定められています。

私たちの標準ロータリークラブ定款にも、クラブの目的の一つとして「会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること」が明記されています。しかし、私はガバナー就任にあたり、この「会員増強」について一つの強い思いを持っています。それは、会員増強は「目的」ではなく、私たちの活動の結果として生まれる「成果（結果）」であるべきだと思っています。

「自ら進んで参加したい」と思える環境こそが鍵

今年度の地区基本方針として、私は「ロータリー会員であって 良かったと感じられる一年に」を掲げました。無理に人数を揃えたり、誰かに無理強いをしたりする増強は、長続きしないと思います。大切なのは、会員一人ひとりがロータリーを楽しみ、その奉仕の姿に誇りを持っていることです。そして、周囲の方々から見て、誰もが「自ら進んで参加したい！この輪に加わりたい」と心から思えるような、共感と魅力にあふれる環境づくりを地区全体で大切にしていきたいと考えています。

奉仕の「見える化」がもたらす、会員増強の「増」と「強」

この共感の環を広げるため、本年度は重点事業施策案①として「地区内奉仕活動の見える化と参加の仕組みづくり」を強力に推進するため現在準備をしております。

具体的には、各クラブの奉仕活動計画を地区ホームページ等で共有し、クラブの枠を超えて他の会員が

その活動に参加・協力できるマッチング環境を整えます。

この取り組みは、会員増強における二つの側面を強化します。第一に、会員増強の「強（維持・強化）」です。自クラブの奉仕活動はもちろん、他クラブが実施する多彩な奉仕活動に自ら進んで参加することで、新たな気づきや交流が生まれ、ロータリーをさらに楽しむことができます。これが「ロータリアンでいて良かった」という満足感に繋がることを期待しています。第二に、会員増強の「増（純増）」です。他クラブの素晴らしい奉仕活動を広く知することは、入会候補者の方々に対して、ロータリーが地域や世界にどれほど多様で意義深いインパクトを与えているかを自信を持って伝える力となります。私たちの「活動のリアリティ」が、新たな仲間を惹きつける強いメッセージになればと考えています。

変化を恐れず、魅力を伝える

本年度のもう一つのチャレンジとして、来年 2 月に開催する地区大会では楽しさの中に「正しいロータリーの姿」を自然な形で表現し、入会の「チャンス」を創出していきたいと考えています。

会員の皆様をお願いしたいのは、まずご自身がロータリーを楽しみ、他クラブの活動にも触れることでその魅力を再発見していただくことです。

皆様が誇りを持って語るストーリーこそが、最高の会員増強プログラムではないでしょうか。

この 8 月、皆様のクラブにおいて「共に楽しむ仲間」について語り合い有意義な会員増強月間として頂きますようご祈念申し上げます。

委員会活動報告

インターアクト年次大会開催報告

地区インターアクト委員長 北山 明伸

7月19日、羽衣学園高等学校を会場に、2026-27年度インターアクト年次大会を開催いたしました。当日は、約160名のインターアクターの他、地区内のインターアクトクラブ委員、提唱ロータリークラブ会員、顧問教諭をはじめ、多くの皆様にご参加いただきました。

基調講演では、在大阪ベトナム総領事をお迎えし、ベトナムの歴史や文化、社会情勢などについてご講演いただきました。講演後には、インターアクターから数多くの質問が寄せられ、一つひとつ丁寧にお答えいただくなど、ベトナムへの理解を深める大変有意義な時間となりました。

大会では、各インターアクトクラブが取り組む奉仕活動の成果や課題を共有しました。参加したインターアクターは、地域社会への奉仕や国際理解、リーダーシップの重要性について学びを深めるとともに、学校や地域の枠を超えた交流を通じて、新たな友情を育む貴重な機会となりました。

また、ホスト校である羽衣学園高等学校の皆様には、会場設営や大会運営に至るまで細やかなご配慮をいただき、その温かいおもてなしにより、大会は終始活気と笑顔にあふれた雰囲気の中で開催することができました。

本大会を通じて、参加者一人ひとりが新たな気づきと学びを得るとともに、「奉仕の理想」を実践する意欲をさらに高めることのできた、実り多い年次大会となりました。

結びに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りましたホスト校・羽衣学園高等学校の皆様、提唱ロータリークラブをはじめ、ご支援・ご協力いただきましたすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

今後もインターアクト活動を通じて、次代を担う青少年が奉仕の精神を育み、地域社会や国際社会に貢献できる人材へと成長されることを期待するとともに、ロータリーとして引き続きその活動を力強く支援してまいります。

年次大会に参加したインターアクターに実施した
アンケート結果を基に顧問教諭が作成して下さった
年次大会の成果動画を下記よりご覧いただけます。



<https://youtu.be/M2z1f2JONQM>

委員会活動報告

7月12日 RLI Part I を開催

RLI 委員会 委員長 上野山 栄作

RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）とは 1998 年に考案された研修組織であり、世界中の地区で取り入れられています。日本にも日本支部があり、多くの地区で運営されています。当地区も早くからこの研修プログラムを取り入れています。コロナ以降は利便性もありオンラインでの運営がなされてきました。

このプログラムの特徴は 5～8 名程度のグループの中でファシリテーターの問いかけに色々な意見を出し合う事で、自らの答えを導き出すものです。相手の意見を受け入れ、発展的な思考を巡らし話し合う中で、自ずとロータリーについての知識や意欲が深まるのです。ロータリー歴の深い・浅いは全く関係なく、楽しく語り合う中で、リーダーとしての役割やロータリー財団の知識や仕組み、職業奉仕や奉仕事業を作り上げるヒントなど、多くの気づきを得る機会となるでしょう。このプログラムは 3 日間に分かれています。パート 1 では「自分のロータリー」パート 2 は「クラブとして何を」パート 3 では「これから何をなすべきか」の 3 日間です。今年度もこの 3 日のプログラムを 7～8 月と 3～5 月の 2 回開催します。

という訳で、7月12日にパート1が開催されました。写真はオンラインの一コマです。参加者は 8 名と地区のファシリテーター。今回は比較的ロータリー歴の浅い方も多く、入会 1 年未満の女性会員は「日頃のロータリーの謎が解けた！」と大満足でした。また 10 年以上のベテランロータリアンも「他クラブでの取り組みはおおいに参考になった。クラブですぐに取り入れたい」とすぐに使える事も多いのです。本音を言いますと、もっと多くの方がこのプログラムを使って気づきを得て頂きたいと思っています。ロータリーはあなたにとって何でしょうか？仲間づくりの場？奉仕の手段？色々な思いはあるでしょうが、どうせ同じ時間を使うのならば、深く、熱くロータリー活動を行いたいものです。

前期のパート 2 は 8 月 2 日、パート 3 は 8 月 23 日というスケジュールです。本来は 1 から 2、3 と順番に受けてほしいのですがパート 3 から受けるのも OK となっています。来年の 3 月（後期）まで待たずともパート 3 を体験してみようと思われた方はガバナー事務所へお申し込みください。ひとりでも多くのロータリアンにお会いして、楽しく語り合える事を楽しみにしています。

クラブ活動報告

創立 50 周年記念式典を開催・記念奉仕事業

岸和田東ロータリークラブ

2026 年 6 月 6 日、創立 50 周年記念式典を南海浪切ホールにおいて、また祝賀会を隣接するリヴァージュブランにおいて開催いたしました。

当日は、地区副ガバナー谷 宗光様をはじめ、パストガバナーの皆様、地区役員の皆様、近隣クラブ会長の皆様にご臨席を賜り、多くの皆様から温かいご祝辞と激励のお言葉をいただきました。また、姉妹クラブである サウスサンフランシスコロータリークラブ と イントラムロス・マニラロータリークラブ、そして友好クラブである 郡山アーバンコスモスロータリークラブ からご参加をいただき、国内外の友情と絆を改めて実感する記念すべき一日となりました。式典では、クラブ創立以来 50 年にわたる歩みを振り返るとともに、次の 50 年に向けて地域社会と国際社会へのさらなる奉仕活動を誓いました。



創立 50 周年記念事業として、姉妹クラブであるイントラムロス・マニラロータリークラブとの国際奉仕活動「水と衛生プロジェクト」を実施いたしました。マニラから 4 時間移動した山間部にある 3 つの小学校を訪問し、安全な飲料水を確保するための浄水システム（ソーヤフィルター）24 台を寄贈するとともに、子どもたちへ学用品および衛生用品 230 セットを届けました。また、ラグナ州のジャンボリーキャンプ場において、ボーイスカウト及びガールスカウトの皆様が利用する手洗い設備と飲料水供給設備を寄贈し、青少年の健全育成と衛生環境の向上に寄与することができました。さらに地域への感謝の気持ちを込めて、岸和田市にある久米田池遊歩道に石製ベンチ 2 基を寄贈いたしました。市民の皆様の憩いの場として末永くご利用いただけることを願っております。

6 月 26 日から 27 日にかけて、創立 50 周年記念事業の締めくくりとして能登復興支援旅行を実施いたしました。現地では、震災から時間が経過した今もなお復旧・復興が道半ばである現状を目の当たりにし、その被害の大きさを改めて実感いたしました。一方で、そのような状況の中でも、元の生活を取り戻そうと懸命に努力されている地域の皆様の姿に深く感動し、継続した支援の大切さを改めて認識する機会となりました。

創立 50 周年を迎えることができたのは、地域の皆様、関係諸団体、そして多くのロータリアンの皆様のご支援とご厚情の賜物です。岸和田東ロータリークラブはこれからも「超私の奉仕」の理念のもと、地域社会と国際社会に貢献する活動を継続し、次の 50 年へ向けて歩みを進めてまいります。



クラブ活動報告

第 13 回 はまゆう車いすテニス大会開催

和歌山南ロータリークラブ 社会奉仕プロジェクト委員会

梅雨の天気で開催が心配されるところでしたが、7月5日（日）ロータリーメンバーも元気に朝8時半に集合しまして、紀三井寺公園テニス場にて第13回はまゆう車いすテニス大会が開催されました。

あいにくの小雨の天気でしたが、時折、雨が止んだり小雨になったところを見計らって試合いたしました。選手は関西近隣県より12人、ボランティアは山田会員のテニスクラブの生徒さんら30人、和歌山南ロータリークラブからは会員家族あわせて10人、その他大会関係者10人の参加がありました。

橘はまゆう所長、木村和歌山県テニス協会理事長、和歌山南ロータリークラブ石橋会長、が挨拶され開会いたしました。

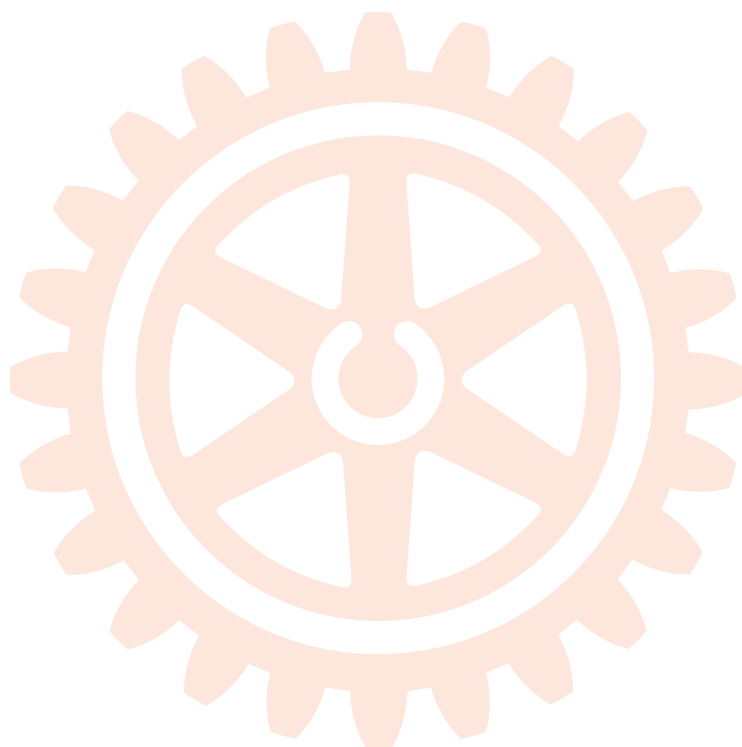
選手は、小雨の中では少しやりにくそうにプレーをしていましたが、その圧巻の技にしばし歓声が沸きました。ジュニア選手やロータリーメンバーの皆さんは、車いすを借りて乗って盛んに車いすテニスを体験し、その操作の大変さに驚いていました。また合間を縫っては大いにテニスも楽しんでいました。（滑りやすい地面であったため、日ごろの運動不足もあって転ぶ人も続出しました（笑））

天候悪化のために途中で休憩したり、最後までプレーできずに終了するなど、少しイレギュラーな大会にはなりましたが、表彰式では参加者全員に賞品が当たり、また優勝者には和歌山南ロータリークラブから特別賞品が授与され大いに盛り上がりました。



新会員の紹介

	クラブ名	和歌山ロータリークラブ		クラブ名	和歌山ロータリークラブ
	氏名	とまつ ひろあき 戸松 広明		氏名	にほ ゆうじ 仁保 有二
	職業分類	総合建設		職業分類	OA 機器販売
	生年月日	1969 年 7 月		生年月日	1972 年 12 月
	入会年月日	2026 年 6 月 2 日		入会年月日	2026 年 6 月 2 日
	クラブ名	和歌山東ロータリークラブ		クラブ名	和歌山中ロータリークラブ
	氏名	くぼた なおき 久保田 直樹		氏名	にしむら のりつな 西村 典綱
	職業分類	飲食業		職業分類	フリーランス
	生年月日	1976 年 9 月 6 日		生年月日	1979 年 12 月 21 日
	入会年月日	2026 年 6 月 4 日		入会年月日	2026 年 6 月 5 日



各クラブ 会長・幹事・公共イメージ委員長 各位

2026-2027年度 国際ロータリー第1・第2・第3地域 公共イメージ推進事業

ストーリー テリングキャンペーン

Rotary
Zones 1A, 2 & 3

あなたやクラブの「奉仕や交流の物語」を、身近な人や世界へ。

クラブの活動、誰かが救われた瞬間、自分が変わった体験。
そのどれもが、誰かに届く「物語」です。
上手く書けなくても大丈夫。会員一人ひとりの言葉で、
ロータリーの価値と行動を社会に伝えてください。



地域に貢献!

体験を語ろう!



SNSで発信!

表彰で共有!



応募期間

2026年7月1日(水)～11月1日(日) 23:59

※10月31日から変更されました

参加の流れ

1 見つけ、まとめる



社会課題、ロータリーでの
出会い、活動で変わったこと、
自分の気づきを200字～400字
前後でまとめます。
写真・動画も記録して
おきましょう。

2 誰かに伝える



家族・友人・会社の朝礼・
会合の挨拶などで体験を
伝えます。SNS投稿も
歓迎です。
ハッシュタグ
#rotarystory_japan

3 専用フォームで応募



JAPANポータルサイトの
専用フォームから応募します。
写真・動画があればアップ
ロード。SNS投稿した場合は
投稿内容とURLも添付して
ください。

ストーリーのまとめ方(おすすめ)

- どんな課題・出会い・刺激があったか
- 私たちは何をし、誰が喜び、何が変わったか
- 自分自身が感じたこと・気づいたこと



クラブへのお願い

- 例会、委員会、奉仕活動後に、会員へ体験メモを呼びかけてください。
- クラブのSNSや会報、例会スピーチ等でストーリーを共有する機会を
設けて下さい。
- 会員個人だけでなく、クラブとしても応募を後押ししてください。



主な日程

- 応募開始: 2026年7月1日(水)
- 応募締切: 2026年11月1日(日) 23:59
- 入選発表: 2026年11月15日(日) 14:00
- 表彰: 2026年12月 ロータリー研究会



表彰・共有

優秀なStoryは12月のロータリー研究会で
表彰されます。
最優秀賞、優秀賞、各地区最優秀賞、
最多投稿地区賞、SNS最多投稿賞、
EndPolioStory賞などが予定されています。
受賞作品は「ロータリーの友」への
掲載も予定されています。

応募・詳細はこちら



<https://www.japanrotary.club/STCampaign>

「参加すること」から、ロータリーの行動を社会へ伝える第一歩です。
各クラブメンバーからの積極的なご応募をお願いいたします。

キャンペーン概要・応募の条件・ご注意事項

1. 主催者・応募期間・締切・問合せ

このキャンペーンの主催者は、2026-2027年度国際ロータリー第1、第2、第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター（高柳育行・桑澤一郎・瀧 満）です。

キャンペーンについてのお問合せはポータルサイトのフォームからお願いします。

応募期間は、2026年7月1日（水）から11月1日（日）23時59分までです。

締切後の応募は受け付けできません。ポリオイベント等、締切日以降に実施される事業・行事に関するストーリーは、次年度への応募をお願いいたします。審査・表彰準備の都合上、個別の事情による締切延長はできませんのでご了承ください。

2. 応募できる内容

ロータリーの奉仕活動、クラブでの交流、地域や世界の課題への取り組み、ロータリーを通じた出会いや気づきなどに関するストーリーが対象です。

3. 応募方法

応募は、JAPANポータルサイト内の専用フォームから行ってください。SNSに投稿した場合も、投稿だけでは応募完了となりません。投稿内容、写真等を専用フォームに入力・アップロードし、投稿ページのURLも記載してください。

4. SNS投稿について

FacebookまたはInstagramに投稿する場合は、ハッシュタグ#rotarystory_japanを付けてください。

SNS最多到達賞等の集計対象は、集計の都合上、FacebookおよびInstagramに限ります。その他SNSへの投稿も歓迎しますが、賞の集計対象には含まれません。

5. 入選発表・表彰

入選発表は、2026年11月15日（日）14時にJAPANポータルサイトで行う予定です。入賞者には直接メール等で連絡します。優秀なストーリーは、2026年12月開催予定のロータリー研究会で表彰されます。主な賞は、最優秀賞、優秀賞、各地区最優秀賞、最多応募地区賞、SNS最多到達賞、EndPolioStory賞などです。受賞作品は「ロータリーの友」への掲載も予定されています。※賞の種類、副賞は予告なく変更される場合があります。

6. 審査について

最優秀賞、優秀賞、EndPolioStory賞は、理事および地域リーダー等の投票により決定します。各地区最優秀賞は各地区ガバナーに選定いただきます。最多応募地区賞は地区ごとの応募数、SNS最多到達賞は友達・フォロワー数や「いいね」の数等を勘案して決定します。

7. 写真・動画・掲載に関する注意

写真・動画に人物、団体、施設等が含まれる場合は、応募・掲載に問題がないことを事前に確認してください。特に未成年者、受益者、外部団体関係者、一般市民が写っている場合は、肖像権や個人情報に十分ご配慮ください。

応募作品は、JAPANポータルサイト、ロータリー関係媒体、SNS、広報資料等で紹介される場合があります。

8. 応募対象外となる場合

第三者の権利を侵害する内容、事実確認が困難な内容、誹謗中傷、政治的・宗教的主張、営利目的の宣伝、本キャンペーンの趣旨にそぐわない内容は、応募または掲載の対象外となる場合があります。

以上、ポータルサイト及び案内チラシに記載されたキャンペーン内容及び上記の条件や注意事項は、諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

10月24日は 世界ポリオデー

クラブや地区で
ポリオ根絶イベントを開催しよう!

ポリオ根絶への思いを、行動に。
イベント開催と発信で、
より多くの人へ届けましょう。

END
POLIO
NOW

1. ポリオデー イベントを開催

各クラブ・各地区で、ポリオ根絶を伝える
イベントの開催をお願いします。
地域での啓発活動、募金活動、
交流イベントなど、できることから
始めましょう。



2. ストーリーテリング キャンペーンに参加

イベントや根絶活動での体験・思いを、
身近な人やSNSを通じて広く発信しましょう。
あなたのストーリーが、ポリオ根絶への
理解と共感を広げます。



あなたの行動が、
世界を変える。

広げよう、
END POLIO NOW!

みんなてつなごう、
ポリオ根絶への未来!



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol.

316

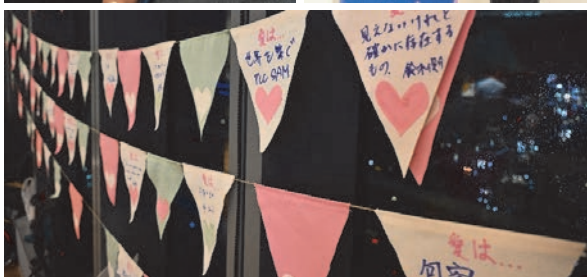
2026年7月13日
発行

1 台北国際大会 ブース出展&分科会開催報告

6月13日から17日まで、国際ロータリー年次大会が台北で開催されました。米山記念奨学会としては2004年の大阪、2012年のバンコク、2016年のソウルに続き「友愛の家」にブースを出展するとともに、2016年以来、10年ぶりに分科会を開催しました。今大会には地元・台湾の米山学友やよねやま親善大使らがブースに立ち、世界各国のロータリー会員に当事業のPRを行いました。その様子をご紹介します。

【6月13日～17日 ブース出展】

ブースには連日、多くのロータリー会員が足を運んでくださいました。ブースの外まで人があふれる時間帯もあり、大盛況となりました。台湾の米山学友とよねやま親善大使を中心に、来場いただいた方に対し、メッセージを書いた記念撮影や世界地図へのピン刺し、今大会限定の記念バッジの贈呈を行いました。最終的には40か国以上の国と地域からブースにご来場いただいたのみならず、数多くのメッセージを残していただきました。多くの方のご来場に心から感謝いたします。



【6月12日 台湾米山学友会主催 歓迎懇親会】

台北国際大会の開会に先立ち、台湾米山学友会が歓迎懇親会を開催。日本からも多数のロータリー会員が集まったほか、インドネシア出身で、今年度から米山学友として4人目のガバナーとなるラスマナ センダリウスさん（1992-94/長岡西RC）や、分科会に登壇する4人の学友、よねやま親善大使らが参加し、総勢107人が出席しました。



【6月15日 分科会】

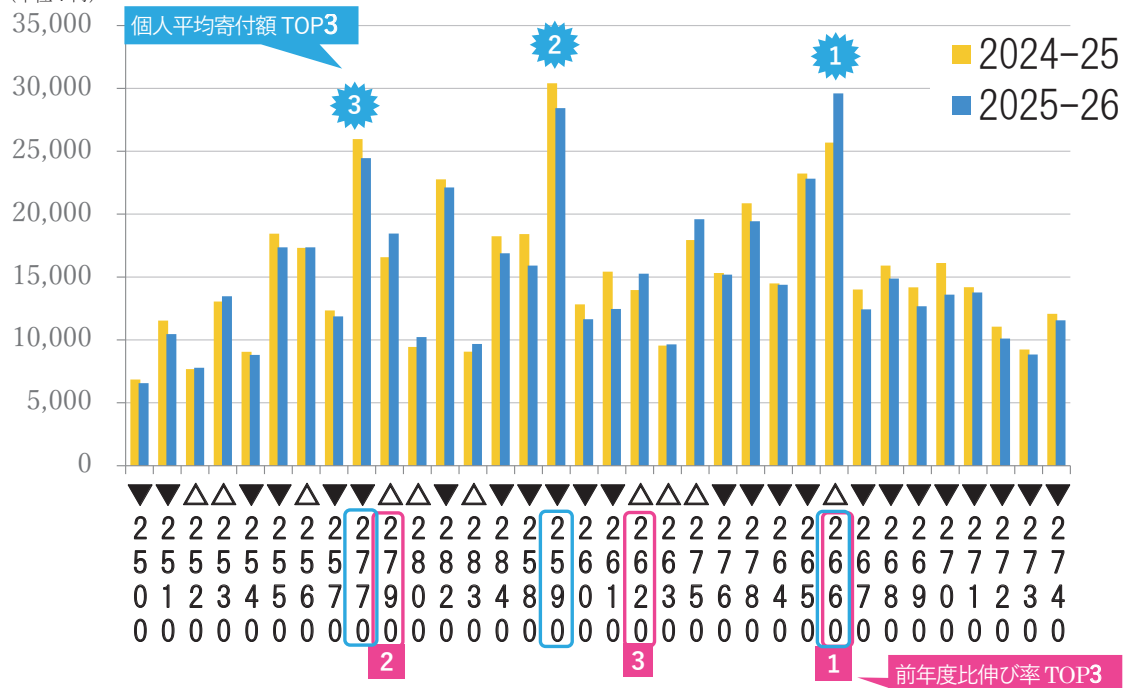
「会員と米山学友が支える永続的なつながり」というタイトルで、2016年以来、2度目となる分科会を開催しました。林岳毅さん（2000-01／札幌清田RC）、フィンティミーハンさん（2001-02／金沢みなとRC）、朴貞子さん（2006-08／岸和田RC）、バンバット トゥメンデルゲルさん（2014-15／大阪東RC）の4人が登壇。会場に参加したロータリー会員からは、「米山学友の話を聞いて、実際にどのような活動をしているのか理解できた」「新たな発見があった」といった感想が聞かれました。



2 2025-26 年度寄付金結果

2025-26年度の寄付金は約12億9,500万円となりました。前年度比2.7%減（普通寄付金:0.1%増、特別寄付金:3.9%減）、約3,500万円減少しました。寄付総額が13億円を下回るのは14年ぶりとなりますが、当年度予算に対しては約1,500万円上回ることができました。ご寄付いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。2026年度も引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

（単位：円）



個人平均寄付額 TOP3 【全国平均：15,628円】

① 第2660地区：29,595円 ② 第2590地区：28,432円 ③ 第2770地区：24,448円

前年度比伸び率 TOP3

① 第2660地区：115.2% ② 第2790地区：111.4% ③ 第2620地区：109.3%

3 理事会開催 — 前年度と同様の 940 人採用 —

6 月 1 日、第 50 回理事会が都内会場にて開催され、全国から理事 29 人、監事 2 人が出席しました。今回の理事会では、議長の若林紀男理事長の進行の下、最初に日本人海外留学支援検討タスクフォース、中長期ビジョン検討タスクフォースの両座長から最終報告がありました。主な議案は、2027 学年度奨学生採用数、2027 学年度募集要項、2026 年度事業計画案、「公益目的

事業の種類及び内容」の変更、資産運用方針案、収支予算案などが審議され、各担当理事、事務局長からの提案説明を経て、原案通り承認されました。これにより、2027 学年度の奨学生採用数は、前年度と同じ 940 人（枠）とすることが決定しました。また、「日本人支援の方向性の件」は活発な意見交換が行われ、次回理事会で継続審議することとなりました。

4 第 2 回 次期地区米山奨学委員長セミナー開催

6 月 2 日、2026-27 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 2 回セミナーを都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶から始まり、井原實副理事長の講話の後、学務関連について事務局から説明を実施しました。その後、第 2550 地区田島良久委員長から危機管理について事例を発表いただき、事務局から表彰制度

一部改定のお知らせについてご案内しました。午後の部では、事務局から広報・学友関連について説明を行った後、4 グループに分かれ、「より魅力的な奨学金制度にするには」という共通テーマでディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。

5 スリランカに届いた「日本の袋麺」で町が熱狂

スリランカ米山学友会創立 10 周年記念式典を翌日に控えた 5 月 31 日、北西部にある小さな町、カッカパリヤでは心温まる交流イベントが行われました。

会場は、米山学友のスチッタ グナセカラさん（第 2 代よねやま親善大使／2720Japan O.K. ロータリーE クラブ会員）が経営する日本語学校です。同校は 2009 年に設立され、これまでに 500 人以上が日本語を学び、両国をつなぐ架け橋として歩みを重ねています。

今回、同校の 31 期生が「日本のラーメンをスリランカで振る舞いたい」と発案。第 2720 地区のロータリー関係者や、当財団の大久保章常務理事が手分けをして袋麺 500 食・割り箸 500



膳を現地へ届けました。

当日は炎天下の中、3 時間以上の待機列ができるほどの人気ぶりで、あまりの反響に紙の器が不足する場面もありましたが、最終的には約 5,000 人に提供することができました。

立ち会った大久保常務理事は「日本では当たり前にある袋麺が、これほどの感動を生む光景を目の当たりにし、ロータリー活動の意義をあらためて実感した」と振り返ります。来年の目標は 10,000 人とのことで、今後の広がりが楽しみです。



配布を待つ長蛇の列

第2640地区 会員数報告(2026年6月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	25.7.1	内女性	26.6月末	内女性	6月	内女性	累計	6月	内女性	累計		25.7.1	内女性	26.6月末	内女性	6月	内女性	累計	6月	内女性	累計
串本	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	4	22	4	0	0	4	2	0	2
那智勝浦	10	0	10	0	0	0	1	0	0	1	大阪狭山	7	1	8	1	0	0	1	0	0	0
新宮	40	3	39	3	0	0	2	2	0	3	太子	12	2	16	2	0	0	4	0	0	0
白浜	8	0	8	1	0	0	1	0	0	1	富田林	29	0	30	0	0	0	2	1	0	1
田辺	85	5	81	5	0	0	1	2	0	5	泉佐野	24	0	24	1	0	0	1	1	0	1
田辺東	31	2	29	2	0	0	0	1	0	2	貝塚	14	1	13	1	0	0	0	1	0	1
田辺はまゆう	24	4	25	3	0	0	5	2	1	2	貝塚コスモス	12	3	13	4	0	0	1	0	0	0
有田	24	1	22	1	0	0	0	1	0	2	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
有田南	20	1	21	1	0	0	1	0	0	0	岸和田	26	1	25	1	1	0	1	0	0	2
有田2000	14	0	13	0	0	0	0	1	0	1	岸和田東	37	7	33	6	0	0	0	4	1	4
御坊	33	1	32	1	0	0	2	2	0	3	KUMATORI向日美	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0
御坊東	11	0	10	0	0	0	0	0	0	1	りんくう泉佐野	12	2	12	2	0	0	0	0	0	0
御坊南	14	4	13	4	0	0	0	1	0	1	羽衣	15	1	16	1	0	0	1	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	和泉	19	0	17	0	0	0	0	2	0	2
海南東	38	5	36	3	0	0	2	4	2	4	泉大津	40	4	39	4	0	0	0	1	0	1
海南西	14	2	15	3	0	0	3	1	0	1	和泉南	63	2	60	2	0	0	1	2	0	4
和歌山	76	2	76	1	2	0	5	2	1	5	大阪金剛	11	1	10	1	0	0	0	0	0	1
和歌山アゼリア	25	8	27	7	0	0	5	2	0	3	高石	22	1	24	1	0	0	2	0	0	0
和歌山東	55	0	61	0	1	0	10	0	0	4	高師浜	10	2	9	2	0	0	0	0	0	1
和歌山城南	36	3	37	2	0	0	3	0	0	2	堺	40	5	37	5	0	0	2	2	0	5
和歌山中	8	1	12	4	1	0	5	0	0	0	堺東	20	4	19	4	0	0	0	0	0	1
和歌山北	20	3	17	2	0	0	1	4	1	4	堺泉ヶ丘	23	4	22	4	0	0	0	0	0	1
和歌山南	77	7	72	7	0	0	4	5	2	9	堺中	13	0	15	1	0	0	2	0	0	0
和歌山東南	33	6	31	6	0	0	2	1	0	4	堺北	32	5	30	5	0	0	1	1	0	2
和歌山西	9	1	8	1	0	0	0	1	0	1	堺おおいずみ	24	3	25	3	0	0	2	1	0	1
橋本	40	0	38	0	0	0	2	2	0	4	堺フェニックス	6	3	6	3	0	0	0	0	0	0
岩出	23	1	21	1	0	0	0	2	0	2	堺清陵	20	4	15	3	0	0	0	4	1	5
河内長野高野街道	17	4	16	5	0	0	1	1	0	2	紀伊			11	7	0	0	1	5	5	5
粉河	14	2	15	3	0	0	4	1	0	1											
高野山	11	0	11	1	0	0	1	1	0	1											
羽曳野	5	0	5	0	0	0	1	1	0	1											
河内長野	26	4	26	4	0	0	1	0	0	1	ワールド大阪 ロータリークラブ	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0
河内長野東	20	2	21	2	0	0	1	0	0	0	計	1,457	135	1,440	144	5	0	90	67	14	111

クラブ数		2025年7月1日 会員数				2026年6月末 会員数				6月入会				6月退会				増減			
61	男性	1,322	女性	135	男性	1,296	女性	144	男性	5	女性	0	男性	53	女性	14	男性	-48	女性	-14	
	1,457				1,440				5				67				-62				

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

※7/1付入会： 田辺はまゆうRC 2名、海南西RC 1名、和歌山中RC 1名、粉河RC 2名、松原中RC 4名、堺北RC 1名

2026-2027 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2026年7月29日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2026年7月29日	1,472	818	55.57%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
紀伊	12	5	41.7%
串本	3	1	33.3%
那智勝浦	10	4	40.0%
新宮	39	16	41.0%
白浜	8	6	75.0%
田辺	84	47	56.0%
田辺東	30	16	53.3%
田辺はまゆう	28	9	32.14%
分区計	214	104	46.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	76	76	100%
和歌山アゼリア	29	8	27.6%
和歌山東	61	57	93.4%
和歌山城南	38	9	23.7%
和歌山中	12	4	33.3%
和歌山北	18	7	38.9%
和歌山南	74	53	71.6%
和歌山東南	33	11	33.3%
和歌山西	8	2	25.0%
分区計	349	227	49.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	5	1	20.0%
河内長野	26	26	100%
河内長野東	22	13	59.1%
松原中	24	14	58.3%
大阪狭山	8	4	50.0%
太子	16	10	62.5%
富田林	32	22	68.8%
分区計	133	90	59.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	18	8	44.4%
和泉	17	9	52.9%
泉大津	39	20	51.3%
和泉南	62	21	33.9%
大阪金剛	10	10	100.0%
高石	24	10	41.7%
高師浜	9	9	100.0%
分区計	179	87	60.6%

目標達成 5クラブ

100% 達成クラブ

和歌山ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ
大阪金剛ロータリークラブ
高師浜ロータリークラブ

2026-2027年度
登録率目標
88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	23	11	47.8%
有田南	21	2	9.5%
有田2000	13	10	76.9%
御坊	32	16	50.0%
御坊東	10	6	60.0%
御坊南	13	5	38.5%
海南	8	7	87.5%
海南東	39	30	77%
海南西	15	5	33.3%
分区計	174	92	53.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	39	5	12.8%
岩出	21	7	33.3%
河内長野高野街道	17	9	52.9%
粉河	15	12	80.0%
高野山	11	7	63.6%
分区計	103	40	48.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	27	8	29.6%
貝塚	16	13	81.3%
貝塚コスモス	13	9	69.2%
関西国際空港	16	7	43.8%
岸和田	26	12	46.2%
岸和田東	33	21	63.6%
KUMATORI向日葵	7	4	57.1%
りんくう泉佐野	11	6	54.5%
分区計	149	80	55.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	39	17	43.6%
堺東	19	14	73.7%
堺泉ヶ丘	22	12	54.5%
堺中	15	6	40.0%
堺北	30	13	43.3%
堺おおいずみ	25	20	80.0%
堺フェニックス	6	4	66.7%
堺清陵	15	12	80.0%
分区計	171	98	60.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	9	6	66.7%

8月の行事予定表

日 付	行 事	場 所
2(日)	前期 RLI パート 2 8:30 ~ 16:10	オンライン
5(水)	公式訪問 (田辺東 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~	きのくに信用金庫 田辺支店 3F
6(木)	公式訪問 (那智勝浦 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~	ホテル サンライズ勝浦
7(金)	公式訪問 (和歌山中 RC) 懇: 18:00 ~ 例: 19:30 ~	ダイワロイネットホテル和歌山 3F サンクシェール内「ルミエール」
8(土)	地区幹事会議 AG 会議	けやき ONE401
17(月)	①公式訪問 (和歌山アゼリア RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~ ②インターアクト委員会 16:00 ~ 委員会・顧問会議 17:00 ~	①ダイワロイネットホテル和歌山 4F 「控室珊瑚」 ②難波御堂筋ホール 8F
18(火)	公式訪問 (串本 RC) 懇: 17:30 ~ 例: 18:30 ~	旧ヒルトップ和田金 (南側)
19(水)	公式訪問 (御坊東 RC) 懇: 17:30 ~ 例: 18:30 ~	御坊商工会館 3F
20(木)	①公式訪問 (和歌山東 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~ ②公式訪問 (和歌山城南 RC) 懇: 17:30 ~ 例: 18:30 ~ ③第 10 回社員総会	①ダイワロイネットホテル和歌山 4F ②ホテル ランドマーク和歌山 ③ AP 八重洲+ ZOOM
21(金)	①公式訪問 (御坊 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~ ②ジェニファー・ジョーンズ管理委員長 歓迎晩餐会 18:00 ~ 20:30	①御坊商工会館 4F ②ホテルオークラ東京 宴会場 7 階 メープル
23(日)	前期 RLI パート 3 8:30 ~ 16:10	オンライン
24(月)	公式訪問 (海南東 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~	海南商工会議所 4F
25(火)	公式訪問 (高石 RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~	南海グリル天兆閣別館 4F「ローズ」
26(水)	①公式訪問 (堺おおいずみ RC) 懇: 11:30 ~ 例: 12:30 ~ ②公式訪問 (河内長野東 RC) 懇: 17:30 ~ 例: 18:30 ~	①堺商工会議所 3F ②河内長野市商工会館 3F 大会議室
27(木)	公式訪問 (大阪狭山 RC) 懇: 17:30 ~ 例: 18:30 ~	がんこ大阪狭山店
30(日)	第 4 回 IA 合同会議	AP 八重洲+ ZOOM

月信への寄稿のお願い

第 2640 地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？

原稿締め切りは毎月 15 日になります。原稿を 15 日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。事情により翌月以降の掲載になる場合もあります。

IT・ガバナー月信委員会

国際ロータリー

第 2640 地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町 3-34

けやき ONE301 号室

TEL: 073-426-2640

FAX: 073-426-2660

E-mail: okamoto26-27@rid2640g.com

JR 和歌山駅西口から徒歩 7 分

阪和道、和歌山インターから約 10 分

